

エリアマネジメントの検討状況

方針5 【まちの運営】

5-① 将来像の実現に向けた産学官民の連携を強化

- まちづくり団体等と連携し、道路、公園、街区の **一体的な再編の実現** に向けた具体策を検討します。
- 道路や公開空地などオープンスペースの一体的な利活用を検討し、 **持続可能な管理運営の仕組みを官民連携により実現** します。

柔軟な都市空間を活用するエリアマネジメント

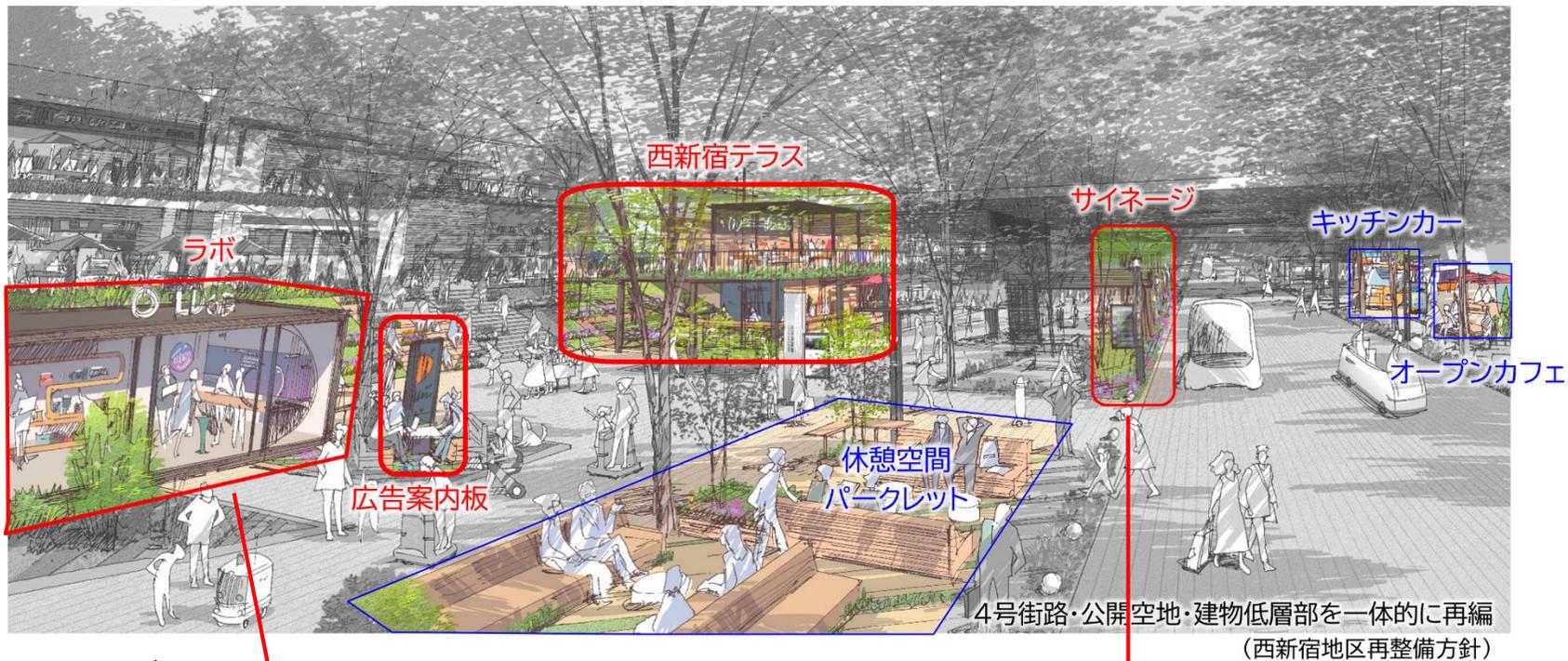


5-② エリアマネジメントによる新たな魅力を創出

- 多様な機能の交流を実現するラボや多様な人々の滞在を誘発するロビー、テラス、道路空間などの都市空間を活用し、まちづくり団体等によるエリアマネジメントを通じて誰もが行きたくなる **魅力的なコンテンツの創出や情報発信を促進** します。
- 民間活力を生かした道路や公開空地等の管理運営・緑化推進により、 **美しい都市景観の創出** を図るとともに、地域清掃等の様々なサービスを展開することで、より清潔で **安全・安心なまちづくり** を推進します。
- 人流等の都市情報を蓄積・共有し、まちづくりに利用するなど、デジタル技術を活用した効果的なエリアマネジメントを推進します。
- 国内外に向けて、 **新宿駅周辺の魅力や情報のプロモーションを促進** します。

取組みのイメージ

まちの将来像



PJイメージ

ラボ



案内・情報発信・広告



再整備方針（まちの将来像）の実現および「まちの運営」に向けた効果検証等を目的とし、段階的・戦略的に取り組む

- ✓ 西新宿エリアの回遊性および滞在性への効果を検証
- ✓ エリアやビルの価値向上への波及効果を確認
- ✓ 「まちの運営」に向けた持続化モデル（事業性）を検証

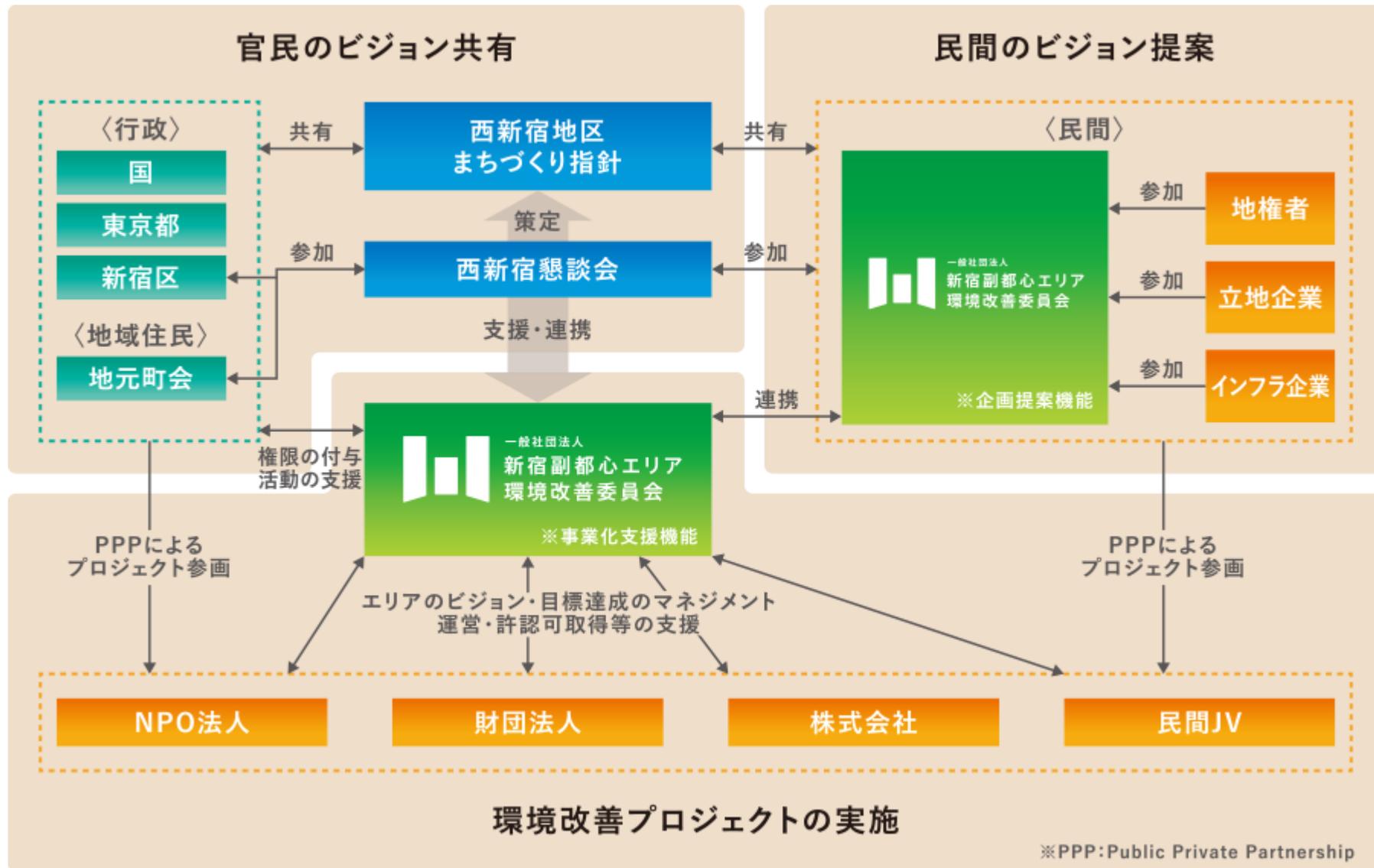


短期間の集中的なイベント形式から通年かつビルと連携を目指す

(参考) プロジェクトメニュー (案)

- 回遊性促進
 - ハコ（ラボ、ショールーム、出店）の設置
 - 案内広告板（バナーフラッグ、光広告、デジタルサイネージ）
 - バリアフリー（スロープ、既存構造物の一部撤去）
- 滞在性促進
 - 屋根、イステ이블
 - 街路下の利活用
- その他
 - 仮設テラス、パークレット、モバイルインフィル
 - イベントコーディネート
 - 自動運転

(参考) 環境改善委員会が考えるまちづくりの取組み



出典:環境改善委員会ホームページ